

県政への反映状況（令和4年度「県政への提言」）

<令和4年度に取り組んだもの及び令和5年度を取組状況>

● 納税証明書の取得手続きについて

法人の納税証明書の取得手続きを簡素化し、登記印の押印のみで、法人代表者の自署については、省略可としていただけないか。

⇒ ゴム印等による記名押印にも対応するため、納税証明書交付申請に係る申請書様式の注意書きを修正するとともに、ホームページ上に掲載している申請書記入例及び委任状の例等をより分かり易く修正しました。

（税務課）

● 国際線LCC（格安航空会社）の誘致について

国際線LCCを誘致してほしい。岡山から韓国へ行ける直行便のLCC就航を望んでいる。

⇒ 県では、岡山桃太郎空港の既存路線の維持・拡充に努めるとともに、新たな路線の誘致に向けて、LCCを含む航空会社等への働き掛けを行っています。引き続き、岡山桃太郎空港の利便性向上に努め、皆様に選んでいただける空港となるよう取り組んでまいります。

（航空企画推進課）

● 第74回全国植樹祭について

第74回全国植樹祭の基本構想には、「記念植樹の実施方法、森林の姿や森林づくりの手法、樹種の選定等の詳細については、基本計画を策定する中で検討します。」とされているが、岡山県出身の故宮脇昭先生が、普及に尽力されてきた植栽方法を基本に植樹を行ってほしい。

⇒ 令和5年1月に決定された基本計画において、将来目指すべき森林の姿をイメージした上で、本県の気候風土や地域の特性に適した樹種で、県民の皆様に親しみのあるものをお手植え・お手播き樹種として選定しております。

また、故宮脇昭氏については、かつて本県の森づくり活動の推進に御尽力をいただいたところであり、県民参加による植樹行事では、同氏の考え方を踏まえ、本県の気候風土や会場の特性に応じた樹種を植栽することとしております。

（全国植樹祭推進室）

● 野焼きについて

農家による野焼きが行われる時期は、煙が蔓延しており、窓を閉め切った状態で過ごしている。田畑の野焼きに対して何か対策をしていただけないか。

⇒ 令和2年度から、稲わら等は焼かずにすき込んで活用するよう、新聞やラジオに

よる広告、各種広報誌や農家向け講習会を通じ、J A等と連携した呼びかけなどを行っており、令和5年度も稲わら等の野焼きを減らすため啓発活動を実施することとしています。

(環境管理課)

● 子育て支援パスポートについて

子育て支援パスポートについて、ほとんどの県で18歳未満が対象になっているのに対し、岡山県は小学生未満が対象になっていることから、対象年齢を拡大してほしい。

⇒ 子育て世帯に対するより充実した支援策となるよう、令和5年度中のアプリ化の実施による利便性向上とあわせて、取扱いを検討してまいります。

(子ども未来課)

● 療育手帳について

療育手帳の申請についてのホームページに、当事者が正しい情報を把握できるよう、もう少し説明を掲載してほしい。

⇒ 令和4年度末に療育手帳制度の情報を掲載しました。

(障害福祉課)

● A I (人工知能) に関する人材育成事業について

岡山県でもA Iに関する人材育成事業をぜひやってもらいたい。

⇒ 県では、令和元年度から、大学との連携により、岡山大学及び岡山県立大学において企業人材育成講座(寄付講座)を設置し、A I・I o T・セキュリティや組込みシステムに関するビデオオンデマンド講義やラズベリーパイ等のI o Tデバイスを扱うP B L演習を行っており、県内企業技術者の技術開発力や企画提案力の向上を目指しているところです。

令和5年度についても、引き続き岡山大学及び岡山県立大学において講座を開講しています。

(産業振興課)

● マダコの資源保護について

マダコについて、今後は遊漁と漁業の住み分けを図る方針とのことだが、一部にだけ利益が出るような中途半端な施策でなく、誰から見ても公平な内容としてほしい。

⇒ 令和5年度から2か年の計画で、岡山県下のマダコを対象とした遊漁の実態調査を行い、得られたデータを活用して、漁業と遊漁の双方が共存できる形を検討することとしております。

(水産課)

● 道路案内標識について

県道倉敷笠岡線の倉敷市と浅口市を結ぶ玉島工区において、上り線は、浅口市鴨方

町から東へ「金光」としか案内されていないが、浅口市域においては「倉敷」と案内してよいのではないか。

⇒ いただいたご意見を参考に令和4年度に現地調査を行い、浅口市内において、対策が必要な箇所については、道路案内標識の表示の改善を行いました。

(道路整備課)

● 横断歩道の安全確保について

笠岡市の県道笠岡井原線の追分交差点の南と北に信号機のない横断歩道がある。

信号機を設置できないのであれば、中央分離帯部分を横断者の待機スペースとし、横断歩道の位置を上下線ですらし、横断者は二段階で車道を渡るという二段階横断施設の導入を行ったらどうか。

⇒ 警察と協議の結果、令和4年度に注意喚起看板を設置するとともに、令和5年度に既設路面標示（「横断者注意」）の復旧と路面標示（「横断者注意」）の新設により交通安全対策を実施する予定としております。

(道路整備課)

● 手数料の納付について

証明書の発行手数料を収入証紙以外でも払えるようにしてほしい。もしくは、土日に収入証紙を購入できる場所を増やしてほしい。

⇒ 岡山県収入証紙制度は令和5年9月末で廃止し、10月からは手数料等の支払方法として、現金のほか、キャッシュレス決済やオンラインでの電子納付などの利用が可能になります。なお、利用可能な支払方法は各手続きによって異なります。

(会計課)

● 情報リテラシー教育について

中学生や高校生の親世代は、情報リテラシーと言われてもよくわかっていない方が多くいる。

児童・生徒向けに行われるスマホ教室や情報リテラシー教育について、県民にも行ってはどうか。

⇒ 令和4年度にPTAの代表者を対象とした研修会を実施し、スマホ・ネットの使い方について学ぶ機会を提供するとともに、県教委のホームページにPTA活動資料集を掲載し、家庭のルール作りに取り組んでいただくよう呼びかけを行いました。

令和5年度も、引き続き研修会の実施とPTA活動資料集の作成及びホームページへの掲載を予定しています。

(教育委員会)

● 県立高校の学区について

県立高校の学区を全県とするべきだ。

⇒ 「岡山県立高等学校教育体制整備実施計画」に基づき、令和4年に学区制の在り方等について検討した結果、令和6年度入学者選抜から、一部の普通科を対象に、学区外からの受入枠5%を拡大できることとしました。
(教育委員会)

● **岡山駅東口広場でのスケボー利用について**

JR岡山駅東口広場でスケボーに乗って、猛スピードで人と人のあいだをすり抜けながら走行する若い外国人男性がいた。一般歩行者や観光客に接触すると大怪我をする危険があるため注意してほしい。

⇒ 岡山駅東口幹部交番勤務員が警戒活動を行い、以後スケートボードの走行に関する認知はありません。
(県警本部)

● **信号の間隔について**

美作岡山道から出る吉井ICの青信号が短い。

⇒ 現地確認の上、信号機の秒数見直しを行いました。
(県警本部)

<令和3年度以前の提言で令和4年度に取り組んだもの及び令和5年度の実施状況>

● **公立学校の学級費等の集金方法について**

公立学校の学級費等の集金方法に電子決済も加えてほしい。

⇒ 公費会計について、電子決済等のキャッシュレス化を一部の県立学校で実施することとしており、状況を注視したいと存じます。
(教育委員会)